



## 繋がりが薄くないがちな今だから

今年の4月に冬木も重心の指定を取りました。新しく冬木に迎え入れた子どもと早く仲良くなりたいけれど、送迎や事務にてんてこ舞いだったので、「会計が得意な人」「運転が得意な人」と心当たりのある卒業生のお母さんに「助けてください」と声を掛けたら、「こびあのためになるなら喜んで!」と快諾していただき、2人のお母さんに手伝っていただいています。

会計のNさんは、複雑なこびあの会計のルールをすぐに覚え、区役所に出す書類もテキパキと作ってくれて、大助かり! 大事なお金に関することを任せられて、安心して活動に入れます。Nさんがいてくれることで過労死しないで、寿命が延びたかも…と思います。

送迎ドライバーのYさんは、この辺の道が頭に入っているのも子どもたちの家やルートを覚えるのが早いこと! 柔軟い対応で子どもたちからも慕われ、「子どもたちがかわいくて、張り合

いができ、元気になりました。」と喜んでくださるのもありがたいことです。

12年間のお付き合いで育まれるのは、子どもたちだけではなく、保護者と職員との間の信頼関係もだと痛感しています。お二人のお母さんから「昨日、「こんなことがあって」と卒業生の成長ぶりや相変わらずの個性たっぷりなエピソードを聞けるのが新たな楽しみになっています。

今、「福祉も選べる時代」「サービスを利用する側と提供する側」と言われます。しかし、こびあでは、子どもとスタッフの間も、保護者とスタッフの間も支えているつもりが支えられて、お互いが必要とし合っている存在でありたいと思っていました。それを実感できたNさんやYさんに感謝です!

今、集まって話す機会の減った父母会でも、SNSを通じて、新たな繋がり方を模索中です。「情報」だけでなく、思いが届くことを期待します。 北村

## 保育のページ 冬木

雨が降っていると、「今日何しようか・・・体も動かしたいし、リラクゼーションもしたい」  
室内での1日活動のプログラムの強い味方がエアポリンとスヌーズレンです☆☆☆☆☆



マットを敷き、形様々なスヌーズレン機器を広げ、タオルやクッションを使い横になると視線は集中。光ファイバーの光源を見つめるうちに、リラックスしながら自然に手が伸びてきます。

いつもはお部屋を活発に動いている友達も動きを止めて優しく触れてきます。音楽を流したり、ピアノの生演奏を聴きながらリラクゼーションして、手で触ると色が変わってきます。「きれいだな～」「ふしぎだな～」とてもステキな表情がいっぱいです。

そして室内では大活躍なのが「エアポリン」です。

空気を入れ始めると・・・ワクワク・・・次々と子供達が乗り始めます。そして遊び方は様々です。ジャンプ台をセッティングし、ロープを持って空中姿勢を研究しながら



らジャンプするのは、そうじくん。ロープにつかまり、その場で高くジャンプを目指しているのは、ゆいさんと

とうやくん。お友達や先生がジャンプするのを体全体で感じているのは、あいるさんとだいごくん。揺れているうちに寝返りしたり体を動かしたりして体が軽くなるようです。

その内お相撲や鬼ごっこ

が始まります。部屋いっぱいに広げられる遊具はとても貴重です。遊ぶ場所を皆でシェアしながら共有できる重要な遊具です。消毒や撤収～など片づけも子供達が積極的に協力してくれます◎ （おかやす）





## 公園で電車を見てきました



こぴあ保育では感染のリスクを下げるために博物館などのお出かけは避けています。そのため外出は公園がメインです。ありがたいことに江東区は公園の数が多いので、いろんな公園に行くことができます。そんな中でも第2こぴあクラブの子どもたちに人気なのが「亀戸中央公園」です。園内に高架線が横切っていて下から電車を見上げることができます。ガタゴトと音や振動が大きくて、眠そうにしていた子どもでも電車が通れば「ハッと」目を開いてニコリ。音が聞こえる度に喜ぶ子どもも多くて、隠れたお楽しみスポットなのです。

第2こぴあクラブからそれほど遠くはないのですが、車椅子を押しながらだと時間がかかるので頻繁にはいけません。そんな理由もあって、ほんのちょっとだけ特別感があります。

先日もその公園に行ってきました。高架下で「次は何線が来るかな？」とお喋りしながら電車が来るのを待ったり、はしゃいだり、子どもたちも思い思いにのんびりとした時間を過ごしていました。コロナ禍でお出かけをする機会も減っています。集合写真を撮ることもほとんどありません。いろんな場所に出かけて、今まで以上に楽しい活動にして、みんなでたくさん写真を撮りたいな、と改めて思いました。

（第2こぴあクラブ 原菌）



全員がカメラ目線になることは少ないですが、このときもみんなご機嫌でした！



## 保育のページ ♪音楽活動♪

夏休み期間中に、長年こびあの音楽療法(MT)を担当してくれている、山崎詩奈子先生が来てくださいました！音楽が大好きな子どもたちは、詩奈子先生が「こんにちは～！」と見るとニコ～っと笑顔に♪楽器やピアノの準備が始まるとみんなワクワクです。

タンバリンやマラカスだけでなく、世界の様々な楽器に触れられる貴重な機会でもあります。みんな普段聴けない“音”や“感覚(感触)”を集中して感じ取る姿が！

詩奈子先生のピアノや、曲調に合わせて力強く太鼓を叩いたり、ゆっくり優しく楽器を鳴らしたり、歌ったりとそれぞれ思い思いに音楽の時間を楽しんでいました。お友だちの音楽を聴きながら、一人ひとり楽器が回ってきて演奏する順番を心待ちにしています。自分の順番がくると、少し緊張気味の一波くんも「どう？上手？」とアピール！勝意くんは、好きな曲調があったようで、「もう1回弾いて！」とリクエストをし、応えてもらえると体を揺らし全身でノリノリです♪詩奈子先生の優しい歌声とピアノの音色に引き込まれるようにゆったりとした時間が流れ、一体感が生まれました♪

みんなと一緒に演奏したり、楽器を鳴らしたり、他の子の演奏をじっくり聞く時間があつたりと、MTに参加している子どもたちもMTとはまた違った音楽活動に嬉しそうに参加していました。音楽の時間が終わると心地よくリラックスして眠くなってしまいうちも。最後はみんな「ええ～～～もう終わり？」と不満を漏らすのでした。詩奈子先生、ありがとうございました。またお待ちしております♪



## 「子どもの内面を理解する

### ～放課後等デイサービスの職員の専門性とは？～

先日全国放課後連の研修会が開かれました。ZOOM開催だったので、家でも研修会が受けられるのはもちろん、10月中はアーカイブ視聴（申込者のみ）ができるという、至れり尽くせりの研修会でした。今回こぴあからもスタッフのたくさんの参加がありました。

最初の方に”view”という言葉が出てくるのですが、これは子どもの権利条約で「意見」と訳されている言葉とのこと。どの子どもにとってもその子どもの位置からみた時の眺め、光景は必ずある、その子どもたちの意見表明権を保障するには、その光景を共感的に理解しそれに応答していくことが必要だ、という内容（抜粋）です。この「子どもの行動への共感的理解」というのは本当に常々言われていることですが、改めてこれができているのかと自分の実践をいろいろ振り返りながら聞き、まだまだだなと痛感させられました。

また、それぞれ具体的な事例を通して実践の意味づけをしていく形で進んでいったのですが、放課後連・東京の村岡さんをはじめ、たくさんの方の実践を共有することができ、素晴らしい眼差しやヒントを感じることができました。



今クラブに通い始めて2年目の特別支援学級に通っているSくん。特別支援学校のお子さんが多いこぴあにはなかなか言葉でやり取りできるお友達が少なく、「あっち行って!!!」と友達を遠ざけようとする言葉が多くみられていました。しかし一緒に場を共有するようになり、また今年度にはいりSくんをニコニコ笑顔で見つめるFさんもあらわれ、少しずつ変化がみられるようになってきました。

先日大好きな遊びをするのに部屋を広く使う必要があったので、スタッフに言われFさんに「やってもいいですか？」と少し離れたところから声をかけてきました。私はFさんと一緒に「いいよ!」と手をあげSくんとハイタッチ!するとはいかんだ笑顔でSくんが「さわっちゃった」となんだかとっても嬉しそうにしていました。そういった関わりができたことに自分でびっくりしている様子。”どう関わったらいいかわからないから遠ざけてしまうけど、本当は関わりたい”というSくんのねがいに改めて気が付かされた瞬間でした。

一緒に関わりたい、私もやってみたい、といった内なる願いをパワーにして伸びていく力って本当にすごいですよね。試行錯誤しつつ、全国で実践を積み重ねている仲間がいることを支えに、これからも頑張りたいなと思います。（おおくぼ）

## みんなおうちでなにしてる？ おうちでの様子、おしえて下さい♪

今回のおうちでなししてる？の紹介は枝川こびあの小学4年生、松尾崇志くんです！3人兄弟の長男の崇志君はこびあでもお兄さんのように何に対しても率先してお手伝いをしてきています！そんなたかし君のお家での様子を覗いてみたいと思います！

学校、こびあでの帰り道「今日の夜ご飯なあに？」とお決まりのフレーズから始まります。苦手なおかずの時は「僕肉がよかったなあー」「そっかー」と、とってもわかりやすい崇志。帰宅するとすぐに手洗いうがいを終え明日の支度。“これをやらなければ好きなことができない”が我が家のルールなので忘れずにやっています。「お手伝いありますか？」と1日に何度も聞いてくれる優しい崇志です。少しでも楽をしたい母は、給食着のシミ抜き、洗い物、洗濯物の取り込みをお願いしていたら今ではベランダに洗濯物があるのを見つけると「僕やるよ！」と言ってくれます。支度が終わると夕食まで一人で好きなことをして過ごします。最近ハマってるのはこびあのお友だちから教わったことをネットで調べる、ゲーム(ゼルダ)、アクアビーズです。

夕食時は今日の出来事を話し、最近こびあの先生とお友だちの名前が沢山あがります。「聞いて聞いて！」と盛り上がり食べる事を忘れる時もしばしば、、、。そんな時は母が「ゴロゴロゴロ！なんか雨雲が増えてきたなあ」と呟くと(母の雷がくるかもしれないサイン)口をキュッとして食べることに集中！！

夕食後は兄弟と母を含めた遊びタイム！どんな遊びをするかみんなで話し合っ決めて決めます。トランプや手作りすごろく、うんちく話を披露(火山、宇宙の話など)、変わり種は兄弟のモノマネや、変顔写真をTVに映し大笑い！おなら早出し対決(なかなか出ない笑)大きいボールや風船を胸やお尻に入れて不二子ちゃんになりきり、セクシーアピール対決！ルパン役はなぜか崇志で、母の不二子役に芸人並みに大コケ&大笑いしてジャッジが下せないのがほとんどですが妹の可愛さにメロメロな崇志！いつも妹が優勝で終わります！時には喧嘩で弟と掴み合いやパンチも多く、いじわるをして妹を泣かせたりとありますが「ごめんね」「いいよ」とすぐに仲直りです！

休日の朝は卵料理やフレンチトーストを振る舞ってくれます。  
家では「おいしい」や「とっても助かった」が崇志の中で1番の嬉しいプレゼントです。  
崇志いつもありがとう！

(たかしの母より)



## ボランティアさんのページ

感染予防のため、ボランティアに来ていただくにあたっていくつか  
お願いしたいことがあります。大変申し訳ないのですが以下をお読み  
になって、協力していただける方に参加をお願いできればと思います。

- ①当日、風邪症状、発熱等の症状があれば、欠席でお願いします。参  
加希望日の2、3日前の風邪症状や発熱等や同居家族の症状等に関  
しても同様でお願いします。
- ②（日頃含め）当日はマスクや手洗い等の感染予防をお願いします。
- ③プライベートに干渉するようで大変心苦しいのですが、ボランティ  
ア期間中は家族以外での数名の会食や混雑する場所へのお出かけな  
どは極力控えていただきたいと思います。

<11・12月の土曜日の予定>

11月 6日（土）登録プール・各施設保育

11月13日（土）各施設保育

12月 4日（土）登録プール・各施設保育



◎こぴあクラブ 〒135-0041 江東区冬木 6-20  
TEL03-3630-1363 kopia-fuyuki@kopiaclub.com  
◎第2こぴあクラブ（亀戸） 〒136-0071 江東区亀戸 6-48-5  
TEL03-5969-8660 kopikame@sea.plala.or.jp  
◎第3こぴあクラブ（枝川） 〒135-0051 江東区枝川 1-11-16  
TEL03-6659-7432 kopia-edagawa@kopiaclub.tokyo  
ホームページアドレス <http://www.kopiaclub.com>